

曾根健孝在ロサンゼルス日本国総領事からのメッセージ

2025年1月16日

1月7日にロサンゼルス近郊で発生した山火事から10日が経過しました。この甚大な被害に際し、米国国民の皆様に対して、心からのお見舞いを申し上げます。また、犠牲になられた方々に心からの哀悼の意を表すとともに、被害に遭われた方々の御快復を願っています。

さらに、消防士を始めとする初動対応者の方々による献身的な活動に心からの感謝を申し上げますとともに、第一線で活動されているこれらの方々の安全、そして、一刻も早い鎮火を願っています。

このような状況下にあっても、数多くの団体やボランティアの方々が、昼夜を問わず支援を続けている姿に勇気づけられています。日系コミュニティや企業の中でも、支援を提供する団体、そして、ボランティアとして活動する個人の方々もおられ、そのような心温まる支援の輪が広がっていることに胸が熱くなる想いです。

この困難な時にこそ、日本は米国及び米国国民と共にあります。1月10日、石破総理大臣と岩屋外務大臣がお見舞いメッセージを発出し、また、1月15日、我が国は、被災者救援のための支援として、米国赤十字社を通じて200万米ドルの支援を行うことを決定しました。

今回の支援を通じて、被災者の安全な避難場所や食料、被災者への精神的なサポートの提供など、現地のニーズを踏まえた支援活動が行われる予定です。引き続き、日系コミュニティや企業などとも連携しつつ、様々な形で一日も早い復興に貢献していきます。

今回の山火事に当たっては、随時、領事メールを発出して、関連情報を日本語で提供しています。また、当館の日本語ホームページ上に新たに特設ページを開設するとともに、当館のインスタグラム、X、フェイスブックでも情報を発信しておりますので、是非ご確認ください。

まだしばらく困難な日々が続くと思われませんが、在留邦人の皆様、そして、日系人を含む市民の皆様の安全とご健康を心よりお祈り申し上げます。

曾根 健孝
在ロサンゼルス日本国総領事